

コンパイラパッケージ M3T-NC308WAおよびM3T-NC30WA ご使用上のお願い

M16Cファミリ用CコンパイラパッケージM3T-NC308WAおよびM3T-NC30WAの使用上の注意事項を連絡します。

- MISRA CルールチェッカSQLintを使用する場合の注意事項

1. 該当製品

- M32C/90, /80, M16C/80およびM16C/70シリーズ用
M3T-NC308WA V.5.40 Release 00
- M16C/60, /30, /20, /10, /TinyおよびR8C/Tinyシリーズ用
M3T-NC30WA V.5.40 Release 00 およびRelease 00A

2. 内容

倍精度浮動小数点型 (double) のサイズを32ビットとして扱うコンパイルオプション-fdouble_32 (-fD32) を使用して、SQLintを起動すると、エラー"Invalid argument"が発生し、コンパイルが中断します。

注意： 以下のオプションを指定している場合も-fdouble_32が有効になります。

- -OR_MAX (-ORM)
- -OS_MAX (-OSM)

また、統合開発環境High-performance Embedded Workshopで以下の最適化オプションを選択した場合も-fdouble_32が有効になります。

- ROM size to the minimum
- Speed to the maximum

上記の設定方法：

メニュー「ビルド」→「Renesas M16C Standard Toolchain」で Renesas M16C Standard Toolchainダイアログボックスを開く。

CタブにあるCategoryリストボックスでOptimizeを選択する。
Size or speedチェックボックスをチェックし、"ROM size to the minimum"または"Speed to the maximum"を選択する。
OKボタンを押す。

3. 回避策

SQMLintを使用する際は、-fdouble_32 (-fD32) オプションを無効にしてください。

4. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。